

Course number		U-LAS30 20013 LJ11					
Course title (and course title in English)		情報ネットワーク Information Network		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Academic Center for Computing and Media Studies Professor, OKABE YASUO Academic Center for Computing and Media Studies Professor, KOYAMADA KOUJI	
Group	Informatics		Field(Classification)		(Issues)		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group B		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・First semester	
Days and periods	Mon.1		Target year	All students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]							
<p>情報収集，メールの送受信，ネットショッピングなどインターネットの利用はごく日常的なことであり，その利便性は言うまでもない．ただしその利用法が適切でなければ，トラブルに巻き込まれて被害者になったり，そうとは気づかないうちに加害者になることもありうる．そこで本科目ではインターネットの基盤とサービスの仕組み，ネットワークを安全に利用するための情報セキュリティ，情報ネットワーク社会のルールについて学び，インターネットをなんとなく利用するレベルから脱却し，インターネットをより適切に利用し，また起こりうる問題を回避する，あるいは問題に的確に対処するための素養を身につけることを目的とする．</p>							
[Course objectives]							
<p>インターネットの通信の仕組み，情報セキュリティに関わる問題と対策，さらに著作権，個人情報の扱いなど情報ネットワーク社会のルールを理解し，ネットワーク社会で自立することを目指す．</p>							
[Course schedule and contents)]							
<p>この授業で予定している内容は，おおよそ次の通りである．</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. インターネットの概要 3. ネットワークサービス運営の仕組み 4. WWWの仕組み 5. 検索エンジンの仕組み・メールの仕組み 6. IPアドレスとDNS 7. TCP/IP(1) 8. TCP/IP(2) 9. TCP/IP(3) 10. 有線LANと無線LAN 11. ネットワークと可視化 12. 情報セキュリティ 13. 情報ネットワーク社会のルール(1):サイバー犯罪 14. 情報ネットワーク社会のルール(2):著作権 15. フィードバック 							
<div style="text-align: right;">Continue to 情報ネットワーク(2)</div>							

情報ネットワーク(2)

[Course requirements]

情報基礎[全学向]と合わせての受講を勧める。

[Evaluation methods and policy]

定期試験の成績を主に評価し、出席状況を考慮しつつ授業時に出题する簡単な演習レポートを補助的に（最大20％）用いる。

[Textbooks]

白鳥則郎編 『情報ネットワーク』（共立出版）ISBN:978-4-320-12303-8（未来をつなぐデジタルシリーズ）

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

- ・授業中に参考文献として挙げた資料について読んで考察しておくこと
- ・授業中にコンピュータを操作して例示したプロトコルの動作確認等を、自宅などで追証しておくこと

[Other information (office hours, etc.)]

- ・コンピュータに関する予備知識や利用のスキルなどは特に求めない。
- ・本講義で予定しているトピックに関連して、下記の情報セキュリティに関するe-learning講義を受講すること。なお、このe-learningの受講は京都大学の全構成員に対して受講が求められているものである。

<http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/ismo/e-Learning/>

- ・オフィスアワーは特に設けないが、質問等があれば随時メールで受け付ける。